

1. 会 合	国債の決済期間の短縮化に関する検討ワーキング・グループ（第 50 回）（書面） （議事要旨）
2. 日 時	平成 30 年 3 月 8 日（木）
3. 議 案	（審議事項） ○ 総合運転試験（RT）フェーズ 3 の成否判断結果について（案）
4. 主な内容	<p>（審議事項）</p> <p>○ 総合運転試験（RT）フェーズ 3 の成否判断結果について（案）</p> <p>国債取引の決済期間 T+1 化等（以下「T+1 化」という。）については、本年 1 月から 3 月にかけて総合運転試験（RT）フェーズ 3（市場取引に係るものをいう。以下同じ。）を実施したところである。</p> <p>今般、RT フェーズ 3 の結果を資料「総合運転試験（RT）フェーズ 3 の成否判断結果について（案）」のとおり取りまとめ、T+1 化の実施日の決定に係る手続等の一部をなす RT フェーズ 3 の成否判断の基準により RT フェーズ 3 の結果を「成」と判断することについて審議を行った結果、原案どおり了承された。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>
5. その他	※本議事要旨は暫定版であり、今後、内容が一部変更される可能性があります。
6. 本件に関する問い合わせ先	企画部（Tel：03-3667-8535）